

# “学問のここがおもしろい”

## 講座 1 水曜日コース 時間 18:00～19:30

No	講師名	テーマ	概要	開講日	会場
1	福原 裕二	北朝鮮研究の苦悩とおもしろさ	資料的制約、イデオロギーの存在、当為の先行、三重苦を抱えてきた北朝鮮研究ではあるが、それゆえにこそ、それを相対化し、克服していく面白さがある。現在においては、それとは異なった研究上の苦悩が存在するが、そうしたエピソードを含め、北朝鮮研究の実際、困難さ、面白味等を紹介する。	10月 4日	県立大学
2	ケイン・エレナ	スコットランドの小学校における外国語教育	日本では最近、小学校での英語教育必須化が話題で、浜田市の小学校でも英語授業が導入されつつある。イギリスでも近年様々な外国語を初等教育に取り入れており、日英の外国語教育について比較・考察することは極めて有意義だと思われる。スコットランドの小学校での外国語授業を中心話題に講演を行います。	10月18日	浜田高校
3	呉 大煥	どんな方法で韓国語を習っていますか	「韓国語の学習の方法」というのが本当に存在するのだろうかを考えてみたい。その方法は、すぐ上達できる近道とはいえないが、習った言葉をしっかり記憶に残してコミュニケーション能力を高める方法だとは言えると思う。学習の成功者を観察した最近の研究の結果から、効果的な「学習戦略」と具体的な「練習方法」を一緒に考えてみたい。	11月 1日	県立大学
4	魁生 由美子	豊かな社会の家族関係～社会学の視点から～	日進月歩で簡便化が進む私たちの社会では、人間関係の希薄化が問題視され、コミュニケーション・スキルの問題が社会問題との関係で指摘されています。今回は子育て、教育、介護など具体的な家族の営みに焦点を当てて、豊かな社会にあって苦悩を抱えている家族について、考えてみたいと思います。	11月 8日	浜田高校
5	坂部 晶子	ライフ・ヒストリーを聞くこと	歴史や社会を理解するうえで、個別の体験談というのは、どのような価値を持っているだろうか。わたしたちはどのような環境のなかにいるとしても、そこで得られる情報や知識には限界がある。巨大な歴史の流れに翻弄された人びとの感情や、自分の人生に対する理解の仕方に寄り添うことで、歴史や社会のマクロな構造的規定性に切り込んでいくライフ・ヒストリーの可能性についてとりあげる。	11月22日	県立大学
6	中平 千彦	平成18年度『経済財政白書』の要点解説	平成18年度の経済財政白書は、日本経済のマクロ的側面に注目し、景気回復の持続性などについて興味深い考察を行っている。今回の講座では、「労働市場の需給と失業率」「個人消費と景気回復」「物価水準」「金利水準」「公債残高の動向」「企業の資金調達と設備投資行動」「若年層の経済格差」についてその要点を解説する。	12月 6日	県立大学

## 講座 2 土曜日コース 時間 13:30～15:00

No	講師名	テーマ	概要	開講日	会場
7	犬塚 優司	中国語は難しくない?!	中国語をこれから学ぼうとする人のために、中国語とはどんな言語なのか、中国語を学んでいくおもしろさ、中国語を学ぶ上での「コツ」などを紹介します。また、最近中国で使われていることば、新しく使われ出したことばを取り上げ、現在の中国語事情を簡単に紹介します。	10月21日	県立大学
8	山田 昌史	英語と日本語をくらべてみる	本講座では、ことばに潜む普遍性と個性について考えます。私たちが普段何気なく使っていることばは、規則だったルールの体系からできています。そのルールの多くは、どの言語でも同じように動くものです。日本語と英語の短縮語など、いくつか身近な例を観察しながら日本語と英語に潜む共通の言語のルールを考えてゆきます。	10月28日	県立大学
9	山下 一也 (看護短大)	メタボリック症候群(内臓脂肪症候群)を防ぐためには	内臓脂肪型の肥満に高脂血症や高血圧、高血糖の症状が重なるなど、それぞれは深刻でなくても、心筋梗塞や脳卒中などに進行する危険性が高まることから最近わかり、これをメタボリック症候群と言います。中高年になるほど増加傾向を示し、男性では2人に1人、女性では5人に1人が有病者が予備軍です。本講座では、メタボリック症候群の解説とともに、意外な予防法があることを昨年度の島根県での私たちの調査をもとにわかりやすく述べてみたいと思います。	11月11日	県立大学
10	奥野 元子 (女子短大)	食育のあり方を考える	ライフスタイルの多様化とともに食生活のあり方は大きく変化し、自分自身の健康はもとより、子どもの身体や心の成長、ひいては日本の将来を危惧している方は多いのではないのでしょうか。食育基本法や食育推進基本計画をもとに、食育のあり方を考えてみたいと思います。	11月18日	県立大学
11	狩野 キャロライン (女子短大)	日本の心を考える	日本文化に魅了され、25年前イギリスから日本に来た私は、以前、画家の父の山陰地方の絵に合わせてエッセイの執筆を試みた。また、今は「日本叙情歌」の英訳や和英辞典編集に取り組んでいる。本講座では、エッセイの背景を紹介し、また日本叙情歌をめぐる、日本語と英語の表現の違いや解釈を皆様と一緒に考えていけたらと思う。	12月 2日	県立大学
12	石田 和成	インターネットがつなぐ世界中の地域社会	インターネットは、その商業利用開始から数十年が経ち、携帯電話のメール、オンラインショッピング、ブログなど、日常生活の中に浸透し、世界中の地域社会をつないでいる。この世界規模の通信ネットワークの発展の歴史と、最近の動向、特に、オンライン消費者間取引、ブログを用いた社会変化の分析について解説する。	12月16日	県立大学